

【教育目標】 「主体的に行動する」「すすんで貢献する」「多様性を理解する」「新たな考えを創造する」

令和7年度 第2号

令和7年5月15日

「高島なかよし通り学びのエリア」  
高島幼稚園・高島第二小学校・高島第二中学校

◆生徒の様子は学校ホームページをご覧ください



# 高二中だより



板橋区立高島第二中学校 〒175-0082 東京都板橋区高島平 2-24-1

Tel 03 (3936) 1591

Fax03 (3935) 6441

## 学問の神様

新緑の風が心地よく、さわやかな季節となりました。みなさん、新しい学年やクラスにはもう慣れてきた頃でしょうか。4月は緊張や期待で少し落ち着かない日々だったかもしれません。5月はそんな4月を乗り越えて、自分の力をしっかり発揮していくことができる「学びの季節」でもあります。

そこで今回は「学問の神様」として知られる\*\*菅原道真(すがわらのみちざね)という人物を紹介します。

菅原道真(すがわらのみちざね)

彼は平安時代に生き、幼いころから学問に励んだことで知られていますが、道真のすごさは単に頭が良かったということではありません。

彼は、「学びは人のために生きる力になる」という強い志をもち、その信念のもとで一生をかけて学び続けた人でした。たとえば彼は、朝廷の政治の世界に身を置きながらも、ただ地位や名誉を求めるのではなく、「どうすれば人々の暮らしがよくなるか」「どう生きれば正しくあれるか」を常に考えていたそうです。そしてその答えを探すためにこそ、学問に向き合い続けた人です。

月  
日  
曜  
日  
曜

そんな道真の姿から私たちが学べるのは、「学びには目的がある」ということです。テストの点数や成績のためだけじゃなく、よりよく生きるため、自分を深めるため、そして誰かの力になるために、私たちは学び続けているのだと思います。

ちなみに、道真を祀った京都の北野天満宮には、学業成就を願う多くの人が今も訪れています。修学旅行で訪れる予定の9年生のみなさんにとっても、実際にその地を歩くことで、道真の生き方や思いをより身近に感じられる貴重な機会になるかもしれません。

5月は、新生活に慣れて、静かに自分と向き合い、コツコツと力をためていける時期でもあります。一気にすべてをこなす必要はありません。毎日の積み重ねが、やがて確かな力になります。焦らず、諦めず、自分のペースで進んでいきましょう。

新しい季節の中で、それぞれの歩みを楽しんでいってください。



# ボランティア植栽活動のお知らせ 6月14日

- ◇日時 令和7年6月14日(土) AM 9時~10時  
雨天時 令和7年6月15日(日) AM 9時~10時
- ◇集合場所 高島第二中学校校舎北側 下駄箱前階段下
- ◇活動場所 高島第二中学校から高島第二小前のバス通り花壇  
& 校内花壇内の植栽作業
- \*参加希望者は以前配布された参加申込書を担任の先生へ提出



## 4月の行事より

入学式



校歌を教える会



校内巡り



離任式



### 令和7年度【コミュニティ・スクール委員会】委員のご紹介

委員長 高橋 克之(元 PTA 会長)

佐藤 勇吉(高島平二丁目町会長)

竹内 愛(二丁目団地自治会副会長)

山本 茂雄(地域コーディネーター)

原 博之(地域コーディネーター)

宗川 正則(前 PTA 会長)

井上 俊郎(地域コーディネーター)

黒田 祐香(保護者の会代表)

榊田 佳江(高島第二小学校校長)

井上 朋子(高島幼稚園園長)